

字虛

譯文須知

三

土岐文庫

文庫17

W40

3



文章 17
W40
3

譯文須知卷三

前集 虛字部

愚山松本先生解詁

類

○ソソグ

声アツテソソグナリ [文選] 仰聆テ大器ヲ沃焦ニ

清メソソグナリ [國策] 君獨無意キ被ニ

飛汁ヒノカル一 [史記] 以頸血ヲ一木王ニ

汁ニテモノヲヨチスナリ [世說] 阮籍胸中墨塊故須酒ヲ一之

ロヨト吹出レソソグヲ云 [後漢書] 含酒ヲ一トモク

ウツレソソグ一 [禮記] 器之可キ一者皆ハ一

水ノ行ワタル一 [史記] 西門豹引漳水ヲ一鄴ニ

水ヲウツナリ [大學序] 掃應對進退之節



昭和六十年二月一日
土岐善吉磨氏
贈

010185104782

沃 水氣ヲモチタル様子ナリ 書經 啓乃心 朕心

滌 サツハイトアラヒソクナリ 詩經 十月 場 疏 洗器 謂之

灌 水ヲカケルコトナリ 莊子 百川 一河

淋 ツクノトシタルナリ 說文 一 以水沃也

漱 ロヲソクグ 世說 當日枕石 流 誤曰 石枕流

滂 ドコニテモバツトソクナリ 詩經 月離于畢 使一沱矣

澍 ツツクリトヌルナリ 文選 聲 磳 磳 而一淵

注 水ヲツギコムコト云 詩經 豐水 東 一

潑 水ヲハ子カスナリ 杜詩 雨霽讀書處 乱翠曉如

激 モノニセカルナリ 漢書 為石隄 一使東

洩 ソノギマゼル 玉篇 一浸沃也 孟子 如氷之就下 一然誰能禦之

汎 洒ト同キ義ナリ 史記 況 盡 掃前 眊 數千載 功業

泚 シタクノトソクナリ 孟子注 一 然汗出之貌

潜 淚ヲソクグ 詩經 一 焉出涕

揮 〇ハ子カケル 左傳 秦 匭 沃盥 既而一之

〇ソレル

刺 サフトヲ入ルナリ 禮記 子之所 於禮者 非禮之訾也

訾 キズヲ見出シテ云 同上 母 一衣服成器

誹 筋道ヲ以テソレルナリ 戰國策 忠臣 令 一在己 譽在上

譏 ワルキコトヲトガムル云 左傳 稱鄭伯 一失教也

短 ヌキトカザルコト云ナリ 史記 一 屈原 於頃襄王

非 ヨレトオモハヌコト 孝經 一 聖人者 無法 一 孝者 無親

詆 十分ニワルク云 漢書 緣飾文字 巧言 醜

訕 云カケヲシテワロク云一 禮記為人臣者有諫而無一

醜 イヤニオモフ心モチナリ 史記在知飾所說之所敬而滅其所

謗 評判ノワキナリ 論語民未信則為一已

讒 向ニスニロワロク云ナリ 中庸去一遠色賤貨而貴德

毀 サンクニ云一 論語叔孫武叔一仲尼

譖 内証テ人ヲシルナリ 同上 浸潤之 膚受之愆

誚 ヤカミク云一 左傳願以間執一之口

誚 セメボツ心持ナリ 文選北隴獻笑列嶽竦一

○ソムク

乖 行チガハタル心モチアリ 文選音有楚夏者土風之一也

倍 筋道ノチガヒタル一 大學上恤孤而民不

佞 顔ヲ見合サヌ一 賈賦一蠖獮隱處

睽 見合サヌ様ニスル一 易經一女同居志不行

背 ウラガヘルナリ 詩經傳皆一憎職競由人

叛 ヒツクリカヘリタルナリ 例用 下ニ見ユ

負 不心底ナル一 唐詩曾為大梁客不 信陵恩

畔 叛ト同字ナリ 禮記革制度衣服者為一

○ソフ

添 數ノミシタルナリ 唐詩憑一兩行淚寄向故園流

傍 引ソフヲ云 杜詩沙上鳧雛一母眠

沿 ツ井テク一ナリ 書經一于江海 注順流而下早

○ソヘ

貳 相应ナルソヒモノヲ云 周礼内史掌書王命遂一之

副 カケガヘナル一 漢書賜以秘書之一

倅

父ニソフテ役ヲツトルナリ 周礼遊一注子之未仕者

○ソコナフ

琢

モノヲ打コミテ害スル一 詩經 天矢是_レ一

殘

手ヲツケルヲ云 孟子 害仁者謂之_レ一

戕

無慙ニソコナフナリ 詩經 曰我不_レ一 禮則然矣

損

モノ不足スルヲ云 易經 一以遠害_ニ

暴

手アラクツカフ一 書經 一殄天物害虐烝民_一

殄

皆ニスル一ヲ云 例用 見上

賊

害ニナル一ナリ 論語 一夫人之子_一

害

キズノツキタルヲ云 易經 機事不密則_レ一 成

伎

根性ノワロキ一 詩經 不_レ一 不求何用弗_レ 滅

○ソナフ

供

用ニ立テル一 書經 文王不敢盤于遊田以庶邦惟正之_一

具

一ノカケサルヲ云 禮記 喪_一 君子駟_一

備

用意アル一 左傳 不_レ一 不虞不可以師_一

饌

ナラベ立タルナリ 論語 有事弟子服其勞有酒食先生_一

庀

大切ニ手アテラスルナリ 左傳 使華閱討右官_一 其司_上

該

トリオトシナキ一 莊子 百骸九竅六藏_一 而存焉_上

辨

不自由ニナキ一 世說 咄嗟而_レ一

給

間ヲ合セルヲ云 孟子 秋省歛而助不_レ一

侍

カ子テ拵置一 書經 一乃糗糧 詩經 一乃錢鏹_一

○ソ子ム

猜

キヲマハスヲ云 坡詩 對花不飲花_一 須_一

○ソバダツ

歌

モノニモタセカケルナリ 家語孔子規一器取一試之滿則覆中則正虛則

側

真ソズクニナキ一 小學婦人妊子寢不坐不邊

詩

スツキト立井ルヲ云 晉書 三國鼎

○ソラズ

誥

中ニテ覺タル一 後漢書陵樹株孽皆一其數

誦

ロニ云一ノ滯ラヌナリ 孟子 服堯之服一堯之言

○ソグ

殺

段ノツキタル一 禮記 五世而緦一 同姓也

鍛

片ソキニスル一 文選 鳥一翼獸廢足

批

ヒソソ井デステルナリ 杜詩 竹一雙耳峻風入馬蹄輕

○ソゾロ

坐

ソロトオキツキテ井ルナリ 唐詩 停車一愛楓林晚

竦

中ニアル一ヲ云 句府 恨不見其一 登昂霄尔

○ソム

染

シミコム一 書經 舊一汚俗咸與惟新

○ソル

剃

ツギハラフナリ 玉篇 一除髮也

○ソダツ

育

成人サセル様ニスルナリ 中庸 天地位焉萬物一焉

ソツ

ツ類

○ツ、レム

矜 身ノカニラスルヲ云孟子使諸大夫國人皆有所一式

恭 行儀ノ正レキ一 論語温良一儉讓注和從不逆謂之

祗 ヲキトク一 書經庸庸一

寅 大切ニスルヲ云同上 嚴恭一畏

莊 外ヨリ見コシノ正キナリ 礼記君子一敬則日強

齊 モノ、ヨク揃フ一 中庸一莊中正

虔 眞実ナル一 國語糾一 天刑

慎 内ハニ井心モチナリ 論語子之所一齊戰疾

敬 ウツカリトセヌ一 同上 一事而信注一主一無適之謂

謹 スカリノナキヲ云 同上 便便言唯一爾

愆 カタクツ、レムナリ 詩經予其懲而一後患

肅 引レテ井ルヲ云 書經一將天威

恪 間チガヒノナキ一 詩經温恭朝夕執事有

欽 恐レ入ルヲ云 書經一若旻天曆象日月星辰

○ツカサドル

司 目ヲハナサヌ一 禮記一 天日月星辰宿離不忒

尸 頭取ラスルナリ 左傳殺老牛母敢一况君乎

官 役目ヲツトム一 同上 一方其物

知 世話ヲヤクナリ 易經乾一 大始坤作成物

主 オモニツカハレ一 同上 樞機之發榮辱之一也

宰 差圖ヲスルヲ云 荀子心者道之主

典 下ヲ引、ワスナリ 史記乃試之於位一職數十年

釋文類

職

引ウケル一 文選 奇樹珍果鈎植所一

署

名ニヘテモツヲ云 文選 衛以嚴更之一

掌

ミヅカラツク一ヲイトルナリ 禮記 礼之末節也故有司一之

○ツトム

勤

情ヲ出スヲ云 書經 儉于家一于邦

務

レゴトニスル一ナリ 國語 使一利而避害 懷德而畏威

カ

格別ニコル一 禮記 食時不一珍 詩經 一民代食

勉

ムリニヤリツケルヲ云 中庸 誠者不一而中 不思而得

孜

ヤメズニスル一 書經 予思日一

強

根ツヨキヲ云 孟子 君如彼何哉一為善而已矣

勗

ヌケモノナキ一 詩經 先君之思以一寡人

勞

セシムリニツケルナリ 書經 王一昭大德 建中于民

劬

一イキニカケル一 選詩 少壯不一力 老大徒悲傷

昏

コジツケル一 書經 汝一慙殷獻臣

勗

一スレニオモフ一 同上 惰農自安不一作勞

○ツ子

鼻

定リタル通ヲ云 詩經 民之秉一好是懿德

常

格ノ立タル一 書經 率由典一 詩經 天命靡一

恒

イツモカハラヌ一 論語 人而無一不可以為巫醫

經

ウゴカヌスジヲ云 孟子 一正而庶民興

凡

オンナラレタ所ヲサス 世說 觀其狀貌必自不

庸

常ナニナルヲ云 易經 一行之謹

每

每度くナリ 詩經 莘莘征夫一懷靡及

釋文 頌 卷三

夷 彝ト同見上 易經匪一所思

○ツラナル

連 ツヰ井テアル 易經往蹇來

羅 フキトフタル云小學子姪一列階下

陳 次第アツテ並タルナリ 礼記褻衣何為于一庭

鋪 一画ニナリ 詩經淮夷來

班 行列ノ 易經乘馬一如

排 幾通ニモスルナリ 莊子安一而去化

列 ソツラヲサレテ云文選陸戰百重周廬千

聯 ヒツソフテナラフナリ 同上 續一翮兮紛暗暖

肆 ナラヘタルヲ云 詩經一筵設席

○ツク

搶 ツキアテル 國策一布衣之怒亦以頭一地耳

衝 ソノ圖ニユキアフ 淮南國有賢君折一万里

突 ○ ツガモナクツキトオス 世説何乃刻画無塩以唐一西施

撞 ツキアテル 礼記善問者如一鐘

擣 コトノトウツナリ 詩經寐辟如一

築 ツキコム 書經 說一傳巖之野

附 サツトヒツツクル 礼記取於異姓所以一遠厚別也

就 向ニシタガヒツクナリ 史記一之如日望之如雲

麗 キツトロツ付ク 禮記匪察于獄之一

屬 下ニツクナリ 史記使者冠盖相一於魏

着 ツキテハナレガタキナリ 漢書黑子之一面

接 ツギ合ス 禮記堂上一武

即 早速ニソノ圖ヲハツサヌヲ云 國語 母從匪彝 母一怡淫

○ツグ

紹 キツトツグコラ云 韓文 尋墜緒而遠一

繼 跡ノタヘヌウニスルナリ 孟子 創業垂統為可一

纂 ヨリツグコラ云 國語 時序其德一修其緒

續 纂ト通用ス 中庸 一大王季文王之緒

賡 引ツツクナリ 書經 乃一載歌曰元首明哉

尋 次目ヲスルコナリ 左傳 盟于石門一盧之盟也

襲 相カハズツグヲ云 同上 故一天祿

○ツギ

嗣 アトツギナリ 禮記 取婦之家 三日不舉樂 思一親也

續 キレズレテツグコナリ 書經 予迓一乃命于天

亞

次ニナオルモノヲ云 文選 抑亦雅頌之一也

○ツ井テ

次 モノ、アトニスワルナリ 孟子 連諸侯者一之

序 端カラツツクコナリ 同上 長幼有

叙 ソノ順ノ立タルヲ云 書經 天一有典

秩 段々ニ品ノワカリタルナリ 同上 天一有禮

緝 下地ニ引カケル 詩經 於一熙敬止

○ツラスク

貫 ツキトオシタルナリ 論語 吾道一以一之 詩經 射則一

擐 中ヘハメルヲ云 文選 故復援旌一甲席卷起征

串 クレザレニスル 漢書 貫一經傳

○ツワム

包

外ニベシ皮ノケルナリ 禮記 倒載于戈以虎皮

襪

包ミコムナリ 同上 縣衾篋枕歛簞而一之

蘊

内ニモツタルヲ云 歐簡他腸此欲寫未能

韜

サヤヲコレラヘルヲ云 詩經竹閉緄滕文ニ弓

裹

クリトワミワタルナリ 同上 言一糗糧于橐于囊

衰

内ニバイフクミタルナリ 唐詩渭城朝雨一輕塵

○ワミヒラカ

詳

一ツノトリ落レキキ中庸序 略相因巨細畢舉

審

念ハルヲ云 中庸博學之問之

悉

ケフパリトノコラス 易經廣大一備

諦

タレカニト云 魏志君一視之勿誤也

諷

審ト同意ナリ 大學顧一天之明命注 一審也

○ワフサ

曲

角カラ角ニテナリ 中庸其次致一 大學序 一暢旁通

具

何モカモツヒタルヲ云 書經 一訓蒙士

○ワカル

疲

ヨハリノキタル 世說此子一於津梁 又明鏡何一於屢照

罷

クダブレタルヲ云 出師表益州一弊

憊

ヨリハテタルナリ 史記今天下已定又何一也

勸

シンドナルヲナリ 詩經莫知我一

怒

セイノツキタルナリ 同上 一如調飢

羸

ヤセタル 國語 一者陽也

○ツクル

造

仕入ルヲ云 易經大人一也

釋文類聚

作 コレヲヘルナリ 詩經 我豈不知而一

爲 仕事ヲスルヲ云 孟子 一此詩者其知道乎カ

製 見ハカラヒテ拵ルナリ 後漢書 大祓之禮 百官備而不一

○ツナク

維 カラミテモタセル 管子 四 不張國乃滅亡ス

縻 足ヲクハルナリ 說文 一牛轡也

羈 自由サセヌ 文選 天子之牧 夷狄也 其義 縻勿絶ス

繫 ヒツカケタルヲ云 國語 子欲 得一得一

○大ツチヲワタシタルナリ 例用 未考

紕 引リテオクナリ 詩經 是 一 絆也 注 一束縛意

絆 引シメタルナリ 例用 見上

縛 ○ヒツクハリタルナリ 史記 給信入賀使武士 信斬之

○ツカヌ

束 タバ子タルヲ云 國語 懸車 一 馬

繫 ツナギトスルナリ 詩經 一 之維之以永今朝

○ツク

殫 サビシクナリタルヲ云 韓文 農不耕 收財粟 一 亡

殲 一人モノコラヌ 左傳 宋師敗績 公傷股 門官 一 焉

空 カラニナル 詩經 小東 大東 杼軸 其 一

訖 行所ニテユクヲ云 呂刑 非訖于威 惟 一 于富

歇 一旦キレル 左傳 得臣猶在 憂未 一 也

盡 底ヲタハク 易經 窮理 一 性以至於命

罄 中ニモノナクナルヲ云 詩經 維罄 一 餅之耻矣

没 二度ニヌ様ニナリタルナリ 同上 山川悠遠 曷 其 一 矣

竭 ホレリノシタルヲ云 論語事君致其身事父母其力

既 十分ニチクナル 書經采盛犧牲于凶盜

盃 カホスホドクヲ云 周禮凍常清其灰而之

索 アトニモノナキヲ云 書經牝雞之晨惟家之

○ツ井ユ

費 モノヘリユクナリ 論語此不亦惠而不乎

蔽 久マレクシク出来ル 禮記其民之春而愚喬而野

潰 ワブレタルヲ云 左傳民逃其上曰

○ツミツク

頤 ヒツクリカヘルナリ 漢書誠恐一旦仆氣竭

踳 足ノ損シタルナリ 說文足跌也

蹉 足ノトカヌヲ云 出師表秣歸一跌

跬 足ノ外ヘツレルナリ 唐詩宿昔青雲志蹉白髮年

蹇 ケツツクナリ 詩經狼跋其胡載其尾

蹶 逆上ノ仆レタルナリ 孟子今夫趨者趨者是氣也

跌 フミハワシタルヲ云 公羊注一過度

踰 行歩ノサワリアルナリ 中庸言前定則不

○ワタフ

傳 一トスジニタヲ云 禮記有司失其一也

逋 ソレカラソレタガヒツタム 杜賦三世可至萬世為君

○ツノル

募 ナケレハナラヌ心持ナリ 集韻以財使也

○ツカヘル

奉 大切ニ請取ル 書經先思孝

釋義須知卷三

○ツカフ

事 用ムキヲソトスル 論語事父母能竭其力君能致其身

仕 奉公ヲスルヲ云同上 優則學曲礼 四曰強

使 ソク指圖ニカセルナリ 禮記 七十曰耆指

承 ステオカスノウチ取持ナリ 論語使民如一大祭

○ツカム

抓 サラヘトルナリ 莊子有一狙焉委蛇攫見巧乎

擽 ソトツミ引ルヲ云 唐書裴神符初以手彈後人習為琵琶

擽 引ツカムナリ 世説 上ニ見ユ

掬 兩手ニテウケル 左傳舟中之指可也

摯 チヨ井ト引カケルヲ云 礼記前有獸則載貌貅

○ツゲル

告 トマケルト云コロン 禮記 出則必反則必面

訊 スジミチヲ吟味メ云ナリ 詩經夫也不良歌以少之

詔 言ヒキカセル 中庸序作為此書以 後世

赴 凶事ヲシラセルヲ云 左傳 以庚戌故書之

謁 申シ入ルト云心モチナリ 同上 事至而戰又何

○ツヨシ

強 引ガクナルナリ 中庸 雖愚必明雖柔必強

剛 オシタル所ガウカヌヲ云 易經 知柔知剛 萬夫之望

勁 カキノアルヲ云 唐詩 疾風識 艸

耆 アマリウヨスキタル 左傳 不懦不

勅 手ゴハクツヨキ 同上 敵之人

賢 不敵ナルヲ云 書經 殺越人于貨 不畏死

釋文須知卷三

毅 地場ニカノアル一左傳致果為一論語士不可以不弘一也

○ツグナフ

償 借錢ナシラスルナリ史記賣田宅鬻子孫以償

購 過料ヲ出ス一同上吾聞漢一吾頭千金

賡 ソノカ分ヲ出ス一禮記申詳以告白請一之

○ツミス

罪 惡事ヲスルナリ書經乱罰無一殺無辜

辜 引カケノアリテオカヌ云同上與殺其無一寧失不經

坐 カリ合ニナル一云史記除收帑相一律令

戾 スジチガヒノ一ナリ左傳其敢于大禮以自取一

罰 御咎ヲカウム一書經一及爾身弗可悔

○ツカム

梱 一トククリニスル云國語垂囊而入一載而歸

把 一ノモテルヤウニスル一例用見上ト

撮 ソツクリトトル一書經序舉其宏綱一其機要

○ツムク

紡 糸ヲロクナリ選詩但願衆麻成蚕月得一績

績 ヒ子リツケル一國語以歌之家而主猶一

○ツク

傳 ドウナリトモノ付ル一左傳皮之不存毛將安一

貼 ヘツタリト付ルナリ例用見上ハ

○ツタナシ

怯 手オチスル一史記將軍老矣何一也

懾 心オチツカヌヤウニ思フ云禮記貧賤知好礼志不

拙 不調法ナルヲ孫子故兵聞一速未觀巧之久
ラチアカヌナリ漢書吾王一王也

○ワム

積 ツミ上ルナリ禮記積而能散安安而能遷

摘 ツミミトルナリ漢書發姦一伏唐書一李白詩以激揚妃

○ワグム

箱 サルグワライレルナリ國策蚌方出曝而鷓啄其肉蚌一

○ワヅル

綴 ○チヨクト引ツル一 世説乃不如微雲點一

○ツイバム

啄 ツミキムナリ例用上ニ見ユ

○ツンザク

摩 ムリニ引ワケルヲ云礼記塗皆軌一之

○ツクロフ

繕 トリツクロヒスル一左傳一甲兵具卒乘

冶 見ヘラカサルナリ易經一容誨滌

ワ子

釋文須知卷三

子類

○子ンゴロ

慤 カヘス^レモナリ 詩經 憂心^一。

勲 精ヲ出^レノ為ニナル云 唐詩 慤^一驛西路。此去向長安。

苦 ムリニ是非^レニナリ 世說 王公固辭^中宗引^之之弥^一。

叮 油断ヲサセヌ^ル云 後漢書 寧再^三留神於此。

啞 義上ニ同^レ 例用上ニ見ユ

懇 シンセツニスル^一云 漢書 一^一于死亡之誅。

○子ガフ

樂 オモ井入^レアル云 論語 君子^三。

願 思ヒ立^スシナ^一云 礼記 國人稱^一曰云云。

羨 ンゴニ思フナリ 詩經 無然^散。

○子ゴト

吟 笑ヲ帶テ分リガタ^ク詞云 列子 眠中^一藝呻吟。

嚙 義上ニ同^レ 例用上ニ見ユ

○子ムル

眠 トロク^トスル云 蒙求 邊孝先^一懶讀書但欲^一。

瞑 目ヲフサグ^一ナリ 莊子 據^一槁梧而^一。

睡 一ツタリトヨケカ^ル心持ナリ 史記 孝公時時^一弗聽。

○子ヂル

捻 指ニカヲ入^レル云 字典 辨有^一指印。名^一紅。

○子タム

媚 ツミカクス心持ナリ 大學 人之有^一伎^一疾以惡^之。

妬 一^一キスル^一云 史記 女無美惡^一入宮見^一。

子

釋文須知卷三

六

嫉

キラハルナリ 同上 士無賢不肖入朝見

○子ギロフ

犒

物ヲマリテ挨拶スル 左傳 敢一從者

勞

挨拶ヲメ謝スル 礼記 君一之則拜

○子ブル

咭

舌ヲツケルナリ 莊子 一其葉則口爛而為傷

舐

子ブリニウスナリ 同上 一之者得車五乘

飴

子ブリトル 子季注 今人以舌取物曰

○子ル

鍊

何ヘンモ数カカリタルナリ 淮南 一土生木 一木生火

○子チラス

紵

子チアゲル云 孟子 是猶或一其兄之臂

扱

ムリニユカメサセル 韓文 一其手覆復

擺

扱ト同レ古字ナリ 莊子 一工倕之指

○子チケル

伎

口カレコキ 論語 禦人以口給屢憎於人焉用

子

諸文須知卷三

三

十類

○ナラフ

放

ソノ通りナラフ云 礼記有_レ一_レ而文者

效

ソノ子ヲスルナリ 左傳鄭伯_一亦其將有咎

習

クセヅキニナル云 礼記鷹乃_レ字_一論語注_一鳥數飛也

慣

餘程手ニ入タル云 大戴礼習_一如自然

閑

無骨ニナキ_一史記 明於治乱_一於詞令

倣

效ト同字同義ナリ 詩經君子是則是_一

儀

方ヲトリテスル云 同上_一刑文王

肄

サラヘテスル_一ナリ 左傳使行人私焉_一對曰臣以為_レ業及之也

擬

引クベアテミル云 易經_一諸其形容象_一諸其物宜

狃

ワキアカリノスル_一左傳_一夫弗可_レ况國乎

講

言合セラヌナリ 論語學之弗_レ

學

ノ部ニ出

祖

古ク仕来リタル云 國語_一識地德_一中庸_一述堯舜

串

貫穿ト通用_一使_一ナリ 世說_一臣有一奴善相使_一

投

ムカフヘマリテカ_一ハヌラ云 禮記無_一與狗骨_一疏_一致也

擲

俗ニ云ホリ付_一蒙求_一卿試_一地當作_一金石聲

拋

打ヤリテ向任セ_一スルナリ 詩經_一王事_一我政事_一埤益我

擻

ソフトナゲコム_一文選_一所過_一麾城_一邑

擻

ハツタリトコケル云 礼記_一踊哭泣

○ナルル

狎

心ヤスクスルナリ 礼記_一賢者_一而敬之

釋文

馴 ナツキタルヲ云淮南子馬先一而後求良

褻 常体ナル一有 論語見之雖一必変

暱 内証ニテ多シキリ 左傳諸夏親一不可棄也

昵 急度セヌチナモノヲ云書經官不及私

媿 媿ト同義ナリ 漢書以故得一嬪貴幸

○ナゲク

歎 声ヲ引テナク一有 礼記當食不

咨 断ズナク一有 書經小民惟曰怨一 易經齋一涕洟

嗟 感じ入ルナリ 詩經惛莫懲一

吁 聲氣ノアメリナリ 同上 如何一矣

歎 オソク思テセキ上ヲ云史記紂為象箸而箕子

慨 口惜クオモフ一 史記婢妾賤人感一而自殺者非能勇也

愴 大息ヲワクナリ 禮記一然必有聞乎其大息之聲

○ナツク

懷 向ヨリ思ヒ入ルナリ 論語老者安之少者一之

擾 自由ニナル一 書經敷五典一兆民

○ナク

啼 ナキ入ルナリ 左傳豕人立而

鳴 モノ音聲ノ出ルナリ 詩經鳥一嚶

慟 思ハズレバズ方ナキ出ル云 論語顏淵死子哭之

歎 イマカリテ發スル声ナリ 楚詞一秋冬之緒風

嘻 ビツクリシテ發スル声ナリ 左傳一一出出

戲 於一ト連用ス

嘍 言カ子テ下方片片声ナリ 漢書呻一啞者辭未定也

嘍

嗽

フガモナク高声ニテナク
礼記母一應

哭

悲ガリテ大音ヲ發スナリ
同上 歌于斯一于斯

喉

一声ヅナクナリ
晋書華亭鶴一其可聞乎

啾

サガレク聞ユラ云
楚詞蟋蟀鳴兮一

呱

生兒ノナク声ナリ
書經啓一而泣于弗子

啞

声ノ高フアガリタル
韓詩天星牢落雞一啞

唧

セハレクナクナリ
歐文聞四壁蟲声之一

嘹

ナク声ノ遠ク聞ユナリ
廣韻一嘹鳴也

啞

小キ声ニテ分明ナラス
字典一喃燕語也

雉

雉ノ翼ヲタク
詩經朝有一雉大戴雉震响

泣

ナミダヲナカス
左傳姫一曰賊由太子

號

声ヲ上ルヲ云
子孟子一泣于旻天于父母

○ナシ

汝

貴様ト云ホドノナリ
書經予欲宣カ四方一為

若

汝ヨリ一段卑キ称ナリ
史記吾翁即一翁

爾

ソノ方ト云心ナリ
子孟子出乎一者反乎一者也

而

尔ト大概同シ
書經一康一色

乃

ソレソノニソ井テト云心持ナリ
同上 惟一之休

卿

主人ヨリ家来云詞リ
世說憐一愛一是以一我不一誰復

我

其義未考
詩經一雖小子一又一有良翰

○ナブル

撫

オサヘツケルヲ云
礼記君一僕之手

拊

ツ井テユクナリ
說文一摩也

拊

撫ト通サレドタキ付心ナリ
詩經一我畜我

扞 ナデウチハラフナリ 漢書一嘉壇椒蘭芳注摩拭

摩 ナデクシリキル位ナリ 左傳一墨而還

担 トラヘナブルナリ 莊子一兒子終日握而手不

○ナラフ

並 立ナラビタル云 礼記一不敢一行不敢一命不敢一坐

方 引クラベタル心アリ 爾雅一舟注併兩船

比 ソノ並ニユクナリ 孟子一羞御者與射者

併 一處ニシタル云 韓文一藉倘可與此輩比乎

并 上下同字同義ナリ

駢 ヒツソフタル心持ナリ 莊子一拇枝指出乎性哉

儷 取り合ハセタル云 文選一安可以一王公而著風烈也

雙 一對ナリ 詩經一葛屨五兩冠綬一止

匹 ソロヒタルモノナリ 楚辭注分二人為一四人為儷

配 ソノ相手ニナル云 左傳一山嶽一天物莫能京

排 ナラベタテタル 漢書一相推一成列中庭拜謁

竝 並ト同字同義ナリ 詩經一驅從兩肩兮

穀 玉ノ一對ナリ 左傳一納玉於王與晉侯皆十

舩 舟ヲモヤフ 史記一船載卒一載五十人

牲 モヤクトシテナラフナリ 詩經一其鹿注一衆多也

○ナラフ

目 シレクニ品ヲワケテシルナリ 谷梁一以其一君知其為弟也

命 名前ヲツケルナリ 史記一之大以從盈數

名 表向トシテ 論語一不正則言不順

號 名前ノ一 公羊一春秋貴賤不嫌同

聲 世間ノ評判ナリ子學一問過情君子耻之
簽 札ヲサゲタル字典引篇海一書文字也
題 スフト見ユ所ヲサレテ云孟子序所以號孟子之書

○ナガレ

曼 ワケモナクワキタル詩經孔一且碩

悠 程遠キ一ヲ云莊子以繆一之說荒唐之言

長 立台テナガキナリ漢書尺有所短寸有所長

永 イワニテモ絶ヌヲ云詩經一觀厥成

脩 末ナガクナリ同上四牡一廣

壽 中程ニテ損ゼザク云書經天一平格

延 引ハリテ長キナリ方言一永長也凡施於年者謂之一

延 ベツナリトナガキナリ韓詩石梁平一

表 ヲキタクノナガキナリ文選量徑輪考廣一

易 スラリトシタル爾雅平均夷弟一也注皆謂一直

酋 久シク子サヤクナリ周禮疏一亦遠久之義

猗 細ナガキナリ詩經有實其一

引 無理ニ引付ルナリ書經一養一怙

雋 餘ノ味アルヲ云史記通論戰國時說士權變云云號早水

ナカバ

中 中通リナリ禮記坐不一席行不一道立不一門

半 半ガノ一ヲ云同上不善學者師勤而功一

央 ミ中ノ心ヲサレテ云詩經溯迴從之宛在水中一

片 キリハレノ一ナリ論語一言可以折獄者其由也與

○ナナメ

ナ

斜

スジカイナルル 唐詩輕燕受風フ

逸

ウ子リタル 世説何其一

灑

ツキタル心持ナリ 文選應龍象與之蠖委

施

逸ト同シ孟子發起一從良人之所之

○ナガル

流

ユキ次第ナルヲ云 孟子決諸東方則東流

○ナツム

泥

モタレノアルナリ 論語雖小道有可觀致遠恐一

膠

ヒツツキタルヲ云 莊子芥為之舟置杯則一

○ナビク

靡

引ツ張ラル心持アリ 左傳吾見其旗一

嫺

ロウクトスルナリ 楚詞一秋風兮洞庭波木葉下ル

裏

上ニ同義ナリ 選詩白揚信一

纏

ヒラリトスルヲ云 史記落英幡一

旒

カミズメナビクナリ 同上旒一從風注旒一阿那也

○ナグサシ

腥

血生グサキナリ 列子王之厨膳一蠖而不可食

臊

アブラ臭キナリ 史記天虎肉一其兵利身ニ

羶

少レ香キヲ帶タルナリ 礼記其臭一呂覽艸食者一

○ナヤム

慎

ム子ワロキナリ 字典晋緑珠有一儂歌

迤

難澁ノスジヲ云 文選紛一道與蹇連一

阻

思ヤウニエ方又ナリ 書經黎民一飢

難

迷惑ナ心モナリ 詩經遇人之艱一矣

ナ

釋文頁中卷三

三

艱 難儀千万ナクナリ書經奏庶食鮮食

惱 氣色ワキ云爾雅注盖人情因愛生

遭 手モト心持ナリ易經屯如如

蹇 思フヤウ云同上往レ來譽

○ナス

就 出来ル所引テ持ナリ小學德器成大異衆人

作 コシテ立テ云論語述而不信而好古

濟 出来オホセル書經必有忍也乃有

集 餘程オチツク左傳王卒萃於中軍可以事ヲ

成 論語臨事而懼好謀而者也

造 仕コシ云詩經小子有左傳明德慎罰文王所以周也

爲 左傳石碻曰老夫耄矣無能也

生 段タト跡カラ云谷梁獨陰不獨陽不獨天不

襄 出来ソロタル所ヲ云左傳葬定公兩不克事ヲ

捷 手早ク云廣勻一成也

構 組タテ云漢書事已矣

考 仕事云釋名父死曰一成也

質 ドウヤ云詩經爾人民傳一成也

登 仕上タル心持ナリ左傳於是為宋討魚石故林宋且不一叛人也

○ナジル

詰 証拠云老子此三者不可致一

○ナブル

翽 自由ニ云文選一之不置

弄 ナクサ云國語少不好一長而不悛

○ナヘル

痿 レヤント立一ノナラヌナリ 史記 僕之恩歸如一人不忘记

○ナニジイ

整 何トジレナリ 左傳 不遺一老俾屏余一人以在位

○ナガメ

詠 品ヲツケテ歌フナリ 書經 歌言声依

○ナカダチ

媒 西方ノ間今言ヲ通ズル云 詩經 娶妻如之何非不得

妁 差畧ヲノ世話クナリ 孟子 不待媒之言

禰 エシノ神ナリ 礼記 以太牢祠于高

介 ドチラヘモツカヌモヲ云 史記 勝請為紹

○ナメラカ

瀧 スルノトスルナリ 礼記 瀧以滑之

味 スンナリトシタルヲ云 同上 竹不成用 瓦不成

滑 スルナリ 例用上ニ見ユ

粘 子ガリノアルナリ 說文 一相着也

○ナツロフ

直 ソノ子ウチナリ 史記 以白鹿皮為皮幣 一四十万

準 同様ナルヲ云 易經 易與天地

視 ソノ位ニクヲ云 礼記 五獄 三公四瀆 一諸侯

折 ソレダケノ代物ナリ 類函引 孔帖 各依錢數多 一為布帛定數

擬 見上 易經 一諸其形容象 諸其物宜

○ナダム

宥 格別ノ御免ヲ被ルナリ 左傳 猶將十世之勸能者

ナ

○ナム

啜 チヨトロツケスリユナリ 孟子放飲流注長

喋 舌ヲケルヲ云 集韻小詘注

咄 上ト同義ナリ 谷梁未嘗有血之誓 本作軟

嘗 チヨト子ブリミルナリ 礼記君有疾則臣先之

啐 ロノウキヘツケルナリ 同上 衆賓兄弟則之

○ナカレメ

睥 脇ヲミルヤウニ居ル 史記一睥故久立

睨 見ヌ顔ヲシテ見ルナリ 同上 持壁柱

○ナカクボ

窞 モノニヒヅミノアル 文選一隆詭戾注高下貌

坳 地形片ビクナルナリ 莊子覆杯水于堂之上

凹 キツタテニ中ヒクキ 神異經大荒石湖千里無凸 平滿

○ナカダカ

凸 凹ノ反 杜牧詩酒觥 心激灑光

○ナミタツ

波 カタブキカリテクルナリ 楚辭洞庭兮 木葉下

○ナグサム

慰 オチツカスルヲ云 詩經以我心 傳安也

○ナシナシタリ

垂 ナニノ八九分ホドナル 唐詩死病中 驚坐起

向 ソノ方角ニナリクルヲ云 陶詞木欣欣而榮

○ナオシ

直 ユガミノナキ 論語舉錯 諸枉則民服

釋文須知卷三

梗 コタルタチナラフ云 爾雅 正直也

縮 スツイ立タル 孟子 自反而一 雖千萬人吾往矣

○ナイガレロ

蔑 何氏思ハヌナリ 國語 是 先王之官也

○ナダラカ

朽 饒ヲツカフ如クヌリ付ルナリ 論語 糞土之墻不可一也

ヲ類 闕

類

○ムカフ

迎 起テユク 莊子 無有所將 無有所一

邀 無理ニサヘキリカフナリ 李詩 舉杯 明月

逢 両方ヨリヒキ行合ナリ 孟子 君之惡

迂 イカト思テ行ムカフナリ 書經 予 續乃命于天

對 真正面ニ立ラフ云 杜詩 山危 徑盡 岸絶 兩壁

逆 道ニテコチラカラ出カケルナリ 書經 爾尚敬 天命

向 ソノ方角ヘニワルラフ云 莊子 望洋 若而嘆

倅 メアテトスルヲ云 蘓文 縱其所 如暮則 東山而歸

嚮 ソノ先くトニワル 易經 明而治 禮記 南 而立

郷 上ニ同 孟子 出入無時 莫知其

輅 通サヌ様ニスルヲ云 左傳 狂狡一鄭人鄭人入於井

○ムクフ

酬 返盃ヲスルナリ 易經 可以一酢鬼神

酢 フタ名返盃スルヲ云 例用上ニ見ユ

報 仕カヘシラスルヲ 論語 以德一惠以直一怨

侑 格別ノ返礼アルヲ云 爾雅 醕酢一報也

○ムセフ

咽 行アタルナリ 孟子 三ノ然後耳有聞目有見

暗 声ノ出ザルドク 後漢書 遂称風疾一不能言

哽 ノシトニユタルナリ 莊子 壅則一而不止則跄

噎 シドニツルヲ 詩經 中心如一疏 咽喉蔽塞

噦 ハノ部ニ出 礼記 不敢一噦噦咳

噴 吹イダスヲナリ 莊子 一則大者如珠小者如霧

○ムサホル

貪 強欲ナルヲ云 礼記 用人之仁去其一

婪 サテヘテノコサスヲ 韓文 韋執誼 性貪一詭賊

噉 佗ヲカハヌヲ云 後漢紀 更相一食世說 一名客

怵 ハナレギソワルキヲ 左傳 一歲而悒

叨 ガニスキタルヲ 莊子 好經大事 變更易常以挂切名謂之

尸 多取ニスルヲ 表記 近而不諫則一利也

没 ハニルナリ 晉語 不一為後 又一不利

饜 跡ヲカヘシズムサホルナリ 左傳 貪於飲食 冒於財賄 天下謂之饜

牟 ソフトシレヌヤウニトルヲ云 史記 富商大賈 無所一大利

慳 ムサトホシガルヲ 韻會 一貪也

餐 一饕餮熟用ス義同レ例用上ニ見ユ

悒 氣ノイレル心ナリ 例用上ニ見ユ

賂 キタナクホガルヲ云 玉篇 一貪也難也

漁 目セリ細ナルヲ 礼記 諸侯不下 一也

冒 引カズキウケル心持ナリ 書經 沈酒 一色敢行暴虐

○ムナレ

空 アテニナラヌヲ 論語 回也其庶乎屢 一

曠 トリナシタルヲナリ 孟子 内無怨女外無 一夫

虚 中ニ物ノナキヲ 莊子 一而往實而歸

唐 モクヌケタルヲ云 同上 荒 一之言

冲 何レ心ナキヲ云 老子 道 一而用之

寥 音モセヌホドノヲ 楚詞 寂 一兮寂 潦而水清

廢 山岸ノ間ノスキマナリ 集韻 一山崖空穴間貌

窠 コボクノ巢ノ立タルナリ 說文 一空也

廓 一ホノ部ニ出ツ

竇 地ノ中ノカラニナリタルナリ 說文 一空也

素 實アツテ名ナキヲ云 詩經 彼君子兮不 一餐兮

窰 中ノホンガリトシタルヲ 字典 一曰空也

○ムスブ

緝 ムスビツグナリ 後漢書 將 一萬嗣

締 シツカリトムスブナリ 賈論 合從 一交

紉 ワナニスルナリ 楚詞 一秋蘭以為佩

結 ヒキシメルヲ 詩經 我心蘊 一兮又心如 一兮

総 ソレクニラケテムスブナリ 文選 解扶桑之 一轡注 一結也

絆 マトヒワケルヲ云 漢書 今吾子已貫仁義之羈一

括 下所ヘヨセ合スナリ 易經 括囊无咎

絡 マトヒカラミタルナリ 楚詞 鄭綿一些注 一縛也

絜 ヒモヲ一ヘンニワスヲ云 大學 一矩之道注 一猶結也

紵 ヒモニテ打合スナリ 玉篇 一結衣也

○ムスブ

抔 一トワカニナリ 漢書 愚民取長陵一土云云

掬 両手ニハイニウケル一 小爾雅 今俗謂両手所奉為一

拈 指ノ先ニテモノヲトルナリ 杜詩 舍西柔桑葉可一

○ムフミジ

睦 中ノヨキヲ云 書經 九族既一平章百姓

穆 上ト同シ音通ナリ 孟子 趙注 君臣集一

睨 ナレノシキナリ 書經 官弗及私一

○ムラガル

曹 組合フ一 國語 民所一好鮮其不濟也

群 同シヤウ丸モク多ヲ云 論語 群居終日言不及義

簇 一所ニヨリアツルナリ 史注 太一者言万物一生也

麋 段々トツ跡一クヲ云 國語 求諸侯而一至

叢 ゴチツク一トシタル一 爾雅 灌木一木

○ムレバム

蠹 内ヨリボク一トスルナリ 左傳 不可使也而傲使人國之一也

蝕 外ヨリクヒカク一 釋名 日月虧一如蟲食艸木之葉

蠹 虫ノ食タル跡ヲ云 孟子 以追一注 追鐘紐也一 藪木蟲也

○ムス

蒸 セシグリ上ノトヲ云史記雲一雨降

○ムチウツ

咎 シナヘウツナリ漢書當一者一醫母得更入

搯 ヒヤウヒテタクナリ韻府張飛日鞭一健兒

鞭 分合ヲ以テウツヲ云左傳不如殺之是不可一

策 油斷ヲサセヌナリ論語一其馬日非敢後馬不進也

箠 シバキウツナリ韻會漢景帝定一令

○ム子ウツ

擗 氣ヲヒラクナリ孝經一踊哭泣詩經寤一有擗

○ムベナリ

宜 ソノハツナリ詩經冬蝨斯羽洗洗兮一爾子孫振

ウ類

○ウク

受 ヒリコミタルホドノ一易經君子以虛受人杜詩脩竹不暑

承 相手ニナル一書經敢不一受君之明德

温 ムツクイトウケルナリ禮記柔色以之注承籍也

歆 氣味ヲウケルナリ左傳神不非類

饗 ムカヒアハス心持ナリ詩經伊嘏文王既右而之箋言受而福

稟 ソレクニワタス一大學序氣質之一或不能齊

享 饗ト同義ナリ禮記五官致貢日

○ウツ

攏 サワリウツナリ白詩輕一慢撻撥復挑

伐 一息ニスルヲ云左傳聲罪致討日

詩文須知卷三

擊

夕、キ合スナリ 易經 一蒙又 無益之或 之

掠

急ニテ下リノキ 一史記 一答數百不服 驛之

拊

モノニアテウツナリ 書經 搏 一琴瑟

搏

コロギテ打合スヲ云 莊子 一扶搖羊角而上者九万里

撲

ユキアフテウツ 一書經 不可嚮邇 其猶可 一滅

打

行當ル夕チヲ云 南史 以 尾石擊 一公門

批

俗ニ云ナグルナリ 左傳 遇仇牧于門 一而殺之

拊

ウチコムヲ云 孟子 一履織席以為食

扑

レバキウツナリ 書經 一作教刑 左傳 一不勉者

討

吟味シテウツナリ 子墨子 五霸 一而不伐

拊

拊ト同義ナリ 左傳 親執朴以行築者而 一其不勉者

刺

ウチハラフ 一國語 一令支斬孤竹而南歸

抵

ヒツタリト打合スナリ 國策 一掌而談

標

モタレカ、ルナリ 左傳 長木之斃 無 一也

毆

キビレクタタクナリ 說文 一捶擊物也

撻

痛ミノ身ニ通ルヲ云 書經 若 一于市

搭

ウチカケル心持ナリ 韻會 一擊也

擣

ワキコムタチヲ云 史記 批 一亢 一虛形格勢禁

考

音ヲサセルナリ 詩經 一繫在阿 碩人之邁

搯

重クアタリテクダクヲ云 禮記 欲乾肉則 一而食之

擬

スリナラスヲ云 文選 一金鼓吹鳴籟

鼓

ヒヤウシドルナリ 詩經 一鐘于宮 聲聞于外

撈

ユルクトウワヲ云 漢書 吏 一答數千

釋文須知卷三

培 ニクレト思フヲ云 莊子非不喭然大也吾為其無用而少之

搨 ヒヤウレテタクナリ 例用上ノ△ニ見ユ

拍 タフクトスルナリ 世說一浮酒池中便足了一生

拍 オレツケルヲ云 國語無一膺

戛 ニツノ物ヲスリ合スナリ 書經一擊鳴球

搯 下ニアルモノヲアテニスル 史記左手把秦王之袖右手持匕首之

搯 打コム心持ナリ 書經爰始滂為剗則一黥

搯 トドカスル 世說上一雲根下拂地足

撥 ハ子ウツナリ 公羊宋萬臂一仇牧注側手曰

擊 チヨイト拂フホドク 史記跪而弊席亦作

○ウゴク

蹶 ヒリクトスルナリ 詩經天之方一無然泄泄

扞 ユスリコムヲ云 同上天之一我如不我克

宕 アチコチトユラル 文選汨乘流以砰注一舟擊水貌

動 チツトレテ居ヌヲ云 易經寂然不感而遂通

撼 ユスリウゴカス 文選排玉戸兮一金鋪

蕩 便ナク思フヲ云 左傳將齊余心一又蔡姬一舟于囿

搖 スラクトスルナリ 詩經中心一疏心憂無所附着之意

掉 ワガトユヲ云 左傳未大必折尾大不

扞 中ニコタヘナキ 國語其置本也固矣故不可也

撼 扞ト同字ナリ 韻會一動也與詩無一我悅同

扞 下ノヒニ出ツ 漢書給大官一馬酒

震 段々トウゴイテ来ルナリ 易經一驚百里

顛 身ヲウチトスルナリ 史記擁兵阻阨選一觀望

釋名

卷 三
ウゴクハアルヲニ詩經一爾蠻荆大邦為讎

澹 シツトリトセザルヲ云漢書相放蕩震心

○ウレナフ

失 手ヲハナスヲ云書經時哉弗可一

亡 取リウレナフ名一 家語楚人一弓楚人得之

喪 無ウナリタルヲ云莊子嗒然似一其耦

没 見ヘス様ニナル一 詩經曷其一矣

○ウワス

移 ニシリヨセテユクナリ 孟子威武不能一

遷 其場所ヲカヘルナリ 禮記積而能散安安而能一

徙 アチヲコチヲスルヲ云論語聞義不能一

傳 ロキヘヨセル一 禮記父母舅姑之衣衾簞席枕几不

寫 上ノ○ニ出フ同上 器之澆者不 其餘皆

摹 下子ヒ似セル一 後漢書一寫者卓乘日一餘

騰 書トル一ヲ云說文注一謂移寫之也

臨 見ウワレニスルナリ 通雅一謂置紙在傍學之

抄 書スキヲスル一 坡詩白首猶一書

描 カフトソノ形ヲトル一 字典一摹聲相近一輕而摹重

撮 差略ヲ知テウワスナリ 韻會今以紙墨摸古碑帖曰

圖 ツモリヲスルヲ云史記陳平使画工一美人

像 アラガタチヲスルナリ 易經象也者一此者也

○ウカガフ

伺 吟味スル一ヲ云漢書使上下不和更相眈

窺 ソキ見ル心持ナリ 韻府管中一豹時見一斑以為天

釋文

三十三

候 様子ヲ見合セル一釋名一護也伺リ諸事也

謀 キキ合セラハル一左傳使伯嘉一之

偵 ツフト考ヘ合スナリ後漢書内使御者一同得失

覘 脉ドリノ見心持ナリ方言凡相宥視自江而北謂之一

覘 子ラヒミル一禮記善哉一國乎

覘 上ノ子ニ出ツ左傳下無一覘

覘 見オロス心持ナリ文選一四裔而抗稜

覘 上ノ子ニ出ツ左傳能官人則民無一心

覘 スキマヲ見ルナリ孟子王使人一夫子

間 ツケハリニスルヲ云爾雅注一左傳謂之謀今之細作也

間 覘ト同字同義ナリ文選詎遠關以闕一

祖 子ラヒラフケルナリ史記一擊誤中其副車

祖 上ト同義ナリ漢書良與客祖擊注祖本作

促 セリノトスルヲ云陳情表一臣上道

趣 跡カラ追カケルボド一小學數問其家金餘尚有幾一賈以共具

○ウラム

怨 心ノ内ニ意趣ノコル一孟子父母惡之勞而不

望 オモクト相違スル一史記諸劉為大將軍獨此尚缺

恨 其坐ギリニウラム一同上吾一不用公叔之言

憾 コリ多キナリ左傳叔父有子寡人

懟 アイソズカスル一國語王其以我為讎而怒乎

慊 十分ニナイ一玉篇一切齒恨也

冤 ムレツノサイナナリ漢書天下無一民

銜 イツミテモワスレヌ^一漢書栗姬怒不應言不遜景帝心^一之

惋 カナレクウラムナリ蒙永李氏悲^一

惻 心ニ覺テ井ルヲ云集韻^一怨也或从^一留

慙 ケレカラヌウラミナリ書經凡^一民罔弗^一

悻 サカラウ心持ナリ楚詞^一直以亡^一身

愔 氣ノサツハリセヌ^一玉篇^一恨也

慙 心ノモダユル^一ナリ禮記悲哀志^一氣盛

○ウタガフ

疑 コナタノ思^一トケヌ^一谷梁信以傳信^一以傳^一

意 オモワクラ付テ見ルナリ禮記非^一之也

猜 ○物ヲサス心持ナリ古詩明慮自天斷不受外嫌^一

貳 ワキ^一筋道ツクカト思フ^一詩經無^一爾意

需 クツグトノ持^一アカナリ史記^一事之賊也

○ウラヤマム

羨 ソウモアレカレト思フ云詩經無^一然歆^一注貪欲也

豔 向^一ヲヨイト思慕ナリ禮記^一諸利

歆 大切^一オモフ^一例用上^一見エ

欽 歆^一同義ナリ唐詩我来^一地橋上懷古^一英風

○ウカツ

穿 通りヌケルナリ小學其榻上^一當膝處皆^一

鑿 ホリコム^一ヲ云孟子惡^一其智為^一也

○ウヤマフ

敬 一筋^一ヲキ見^一ラセヌ^一ナリ書經^一用五事^一禮記毋^一不^一

恭 行義正レキヲ云書經レ愿而レ。

禮 形ヲ失ハス様ニスナリレ孟子レ人レ不親レ及其敬。

踏 身ノヒキレルホトク論語レ躅一如也レ疏レ躅一恭敬也。

○ウレフ

憂 心ノ中ニアレシレトナリレ孟子レ象喜則舜喜象一則舜一。

患 難ニシレル一論語レ不レ人ノ不レ己レ知レ不レ知レ人也。

恤 フビニ思フヲ云レ小學レ患難相一。

愁 心ノモフレテウカヌ一史記レ虞卿非窮一不能著書レ自見於後世。

悶 氣ノトシテレル一云レ詩經レ鬻子一之一斯。

病 常ナラス心持ナリレ禮記レ不レ得其衆也レ注一猶憂也。

戚 心ノホルル一詩經レ自貶伊一。

嗚 トイキフツク一淮南子レ孟嘗為之增レ歎飲一。

懣 心ノモタユル一例用見上。

悄 サビレキ心持ナリレ詩經レ勞心一。

疚 イフテモ忘レヌ一云レ論語レ内省一不レ。

愀 レユンデ井ル一一列子レ然有間一蘇文レ然正襟危坐。

忡 オチツカヌ一云レ詩經レ憂心有一。

邨 恤ト同字同義ナリレ國語レ勤一民隱一而除其害也。

恂 イタマレキナリ一玉篇レ憂也。

懣 忡ト同義ナリレ楚辭レ極勞心一。

罹 自由ナラヌ一云レ詩經レ我獨于一又逢此百一。

悒 心ガカリナル一同ト木見君子一憂心一。

忡 ホフトシテ井ル云レ說文レ憂也。

筑 サビレキナリ一詩經レ奇矣一富人哀此一獨。

悵

アジ井ルノヤヌナリ 同上 憂心如_レ悵

惆

サツバトセサル云荀子 然不_レ謙注 然悵然也

病

病ト同義ナリ 詩經 未_レ見君子憂心_一

里

其義未考 同上 瞻_レ仰昊天云如何_一

○ウツタフ

訟

公事ヲスルナリ 同上 女無家何以速我_一

訴

ワケヲ聞テモラフ 論語 公伯寮_一子路於季孫_一

獄

對決ヲスルヲ云 同上 片言以折_レ者其由也與

○ウツム

埋

上向ヨリ見_レヌ様ニスル 左傳 一壁_一太室之庭

瘞

クツミオク_レナリ 禮記 一埋_一泰折祭地也

湮

見_レヌ様ニナルヲ云 左傳 刊_一木_一井

填

明名所ヲハイニスル 淮南子 七月七日 烏鵲_一山河

蕤

片付ケレマフ_一ナリ 爾雅 祭地曰瘞 注 既祭_一藏之

○ウル

賣

代物が_レスルナリ 周禮 掌_一其_一價之事

沽

小ウリヲスル 論語 求_レ善賈_一而_レ諸

售

ウリツケウリタル 詩經 賈用_一不_レ

糶

買_レコミオキテウリ出スナリ 左傳 晉_一閉之_一

○ウルヒ

美

見_レノヨキヲ云 詩經 匪女之為_一人之貽_一

麗

奇廉ナル 杜詩 遲日江山_一

妍

器量ノヨキ 韓文 爭_レ而取_レ憐_一

媚

レホラ_レキ 唐詩 蒿蔓轉嬌_一菱苻咸嬋媚

姣 若ヤギ心持ナリ史記前有樓閣軒轅後有長美人

媠 見ヲツクヲナリ楚詩苟余情兮其信

嬈 人ノ思トイレアルヲ云詩經彼一諸姬聊與之謀

祭 ウツキリトハヘル一國語一者美之物也

好 ナリフリノヨキヲ云詩經琴瑟在御莫不靜

媛 一ツカド見ハヨキ一同上如之人兮邦之一也

艷 風俗ノヨク華奢ナルヲ云左傳目迎之送曰美而

曼 夕ラノト風情アル一漢書一辭以自解注一美也

靡 ウハキナルヲ云韻會一曼美色也

姝 サツガイトタルナリ詩經彼一者子何以予之

贊 物ノハイマイノヨキ一韻會一美好貌

妖 イマラレキタチヲ云愛運説濯清漣而不

媚 目ノウチノホラレキ一方言注呼美好為

奕 様子ノ立派ナルヲ云詩經寢廟一奕斯所作

婚 ベタクトシタルナリ漢書車馬一遊之具

疎 アイ遠ウナルヲ云唐詩也知鄉信日應

斥 向ヲヲ退ルヲ云史記王使郎中令一免

濶 間ノ隔リタルナリ詩經于嗟一兮不我信

迂 下リ遠キ一孟子序見以為一遠而濶於事情

疏 疎ト同字ナリ孟子親之過大而不怨是愈也

○ウスシ

薄 分ノウスキナリ大學其所厚者一而其所一者厚未之有也

磷 トギヘラスナリ論語磨而不澁澁而不緇

非 モロイ 同上 一 飲食而致孝於鬼神

涼 手ウスク見ユ 一 左傳 號多 一 德

滴 汁ノヒスキナリ 一 史記 酺其糟而啜其 一

澆 次第ニウスクナル 一 後漢書 一 淳散撲

佻 トピアガリナル 一 云 楚詞 余猶惡其 一 巧

末 オトシテユキナリ 一 左傳 三數叔魚之惡不為 一 減

偷 ガワトシタル 一 云 管子 一 得利而後有害 一 得樂而後有憂

○ウルホフ

濕 シツテアル 一 易經 水就 一 蒙求 如東 一 薪

潤 ウレホラ持タル 一 云 同上 一 之以風雨 書經 一 下作鹹

滋 ニツトリトスル 一 禮記 必有 一 州木之 一 焉

溼 ウヤラモチタル 一 詩經 一 潤生民 禮記 一 斂首

滯 内ニシヨリヲ持 一 詩經 厭 一 行露 豈不夙夜

沾 カンブリトワカル 一 同上 一 六轡如 一

溲 シメリヲウケル 一 詩經 置酒而大雨 陸楮者皆 一 寒

溽 ムセテタル 一 心持ナリ 文選 林無不 一 禮記 土潤 一 暑

津 汁氣ノアル 一 云 周禮 川澤其民黑而 一

泊 ソソグ 一 同上 祀五帝則 一

漸 イツト 一 ナクナリ 詩經 一 車惟裳

浸 ヒタク 一 トスル 一 同上 一 彼稻田

○ウミシ

旨 味ヒ見ル 一 詩經 我有 一 蓄亦以御冬

熟 加減ヨクユクナリ 一 史記 願王 一 慮之

芼 ニヘフクラカス 一 云 詩經 參差荇菜左右 一 之

○ウユル

植 ヲケヌマウニスルナリ 柳文他ノ者雖窺伺倣慕莫能如也

樹 ウヘツケルナリ 詩經在苒柔木君子一之

藝 行義ヨクナラヘルナリ 詩經一之在菽

種 跡モノノル様ニスルナリ 柳文我知樹而已理非吾業也

栽 ウヘツク様ニスルナリ 中庸一者培之傾者覆之

殖 フヘル様ニスルナリ 左傳芟夷蕞崇之使能一

○ウカフ

浮 中途ニアルヲ云書經一于濟漯達河

泛 所サダメヌナリ 詩經汎彼栢舟亦一其流

汜 泛ト同義ナリ

泳 底ヘシツニスルヲ云 詩經江之永矣不可一思

○ウユ

餒 虫ガカブルト云心持ナリ 孟子配義與道無是一也

餓 食物ノ不自由ナルナリ 論語伯夷叔齊一于首陽之下

飢 クワズニ井ルヲ云書經黎民阻一爾雅穀不熟為一

饑 不作ナルナリ 韓詩外傳三穀不升謂之一

饑 キキン歳ナリ 論語歳一用不足

○ウム

倦 退屈ラスルナリ 同上 學而不厭教人不

○ウツクミル

踞 脚ヲ一所ヘヨヒルナリ 史記高祖箕一罵詈甚慢之

蹲 カマリ居ルナリ 莊子一乎會稽

跪 足ヲツミダテ膝ヲ地ニツケルナリ 同上 坐以進之

釋文類聚

四

夷 ベツタリト居ルヲ云書經一居弗事上帝神祇

跽 跪ト同義ナリ史記項王按劔而一

○ウバフ

奪 引キタカホドク一老子將一之必先與之

纂 横ドリラスル一孟子無伊尹之志則此一也

褫 上皮ヲムク心持ナリ易經或錫之鞶帶終朝三之一之

○ウチ

内 ウチツラサレテ云禮記季春生氣方盛不可以一

中 奥ノ方ヲサレテ云左傳信不由一質無益也

裏 表ニヒツソク一詩經綠衣黃一

衷 中子ヲサレテ云左傳一其相服戲于朝

○ウツフ

頌 モヤクト聞ヘルヲ云韻會唐王維佐代宗作内道場晝夜梵一

歌 節ヲツケテ聲ヲ發スル一說文詠詩曰一

謠 ワケナクウツフ一同上獨歌謂之

謳 同音ニウタナリ類函引韓詩童句無章曲曰一

頌 ホメコトバヲ云文選皋陶歌虞美斯一魯

賦 唱歌ヲトナヘル一左傳公入而一大隊之中其樂融融

詠 ユリトウタナリ論語風乎舞雩一而歸

○ウソフク

嘯 口笛ヲフク一禮記男子入内不一指

○ウミル

産 ウミ出スナリ孟子陳良楚一也

生 ハエルヲ云谷梁獨陰不獨陽不獨天不

○ウツク

俯

面ヲタレルナリ

禮記進レ退レ

俛

格別ニウツク

左傳逢丑父易位一定其右一

○ウラエク

占

サレマケル一

易經以下筮者尚其一

繇

占ニ出タル所々レハヒナリ

左傳成風聞成季之一

ト

考ヘノ極リ名ヲ云

詩經考一維直宅足鎬京一

兆

出タル所ノモマウナリ

禮記沐浴佩玉者一

井類

見上

ノ類

○ノボル

登

ノボリウツナリ

國語從善如一從惡如一

騰

下カラセシグワキアガルナリ

詩經百川沸一

升

スラクト一レホナリ

同上 教孫一木一又如日之一

陞

小口ヨリススムヲ云

類函有四善或三善者為上一等一

昇

ハコビノウツクヲ云

漢書民有三年之儲曰一平一

躋

ノボリコヘルナリ

左傳大事于大廟一僖公逆祀也詩經聖敬日一

階

ハシカケニナルヲ云

禮記不得一主注一上進者一

上

ワタヒユク一同上

拾級聚足連步以一

井ノ

釋義類知卷三

四

陟 高キ所へムカフヲ云書經三載汝一帝位又黜一明
襄 勢ニテオレ上セルナリ同上懷山一陵

○ノル

駕 エノニ加ルナリ論語君命不俟一而行

乘 其上へセカケルヲ云易經小人一君子之器

騎 馬ノリニスルナリ史記一周昌項

○ノゾム

臨 ソノ場へ行カル一詩經如一深淵

望 両方見合ハスヲ云孟子一之不似人君

眺 ナガメテ見分ルヲ云礼記可以遠一望

缺 不足ニオモフナリ史記獨此尚一望

覿 見トケルナリ左傳請一于衛書經一事惟煩

職 見オロスナリ文選一北阜

觐 子ノ部ニ出

覲 上ニ同シ

睇 眼ヲツケル心持ナリ文選飛廉無以一其蹤

○ノリ

師 指図ヲスルナリ書經事不レ古レ克永世非說攸聞

規 間違ノナキヲ云礼記其一レ為有如此者

刑 屹ト動ナキ一詩經一于寡妻

矩 非墨ナキ一論語從心所欲不踰一

律 イツモ同シ通ニユク一中庸上一天時下襲水土

帛 其義未考莊子汝又何一以治天下感予之心為

儀 モノサホウヲ云詩經一式刑文王之典

彝 イツモカラススレハヒナリ 韻會一法也言為尊之法也

程 定リノアルヲ云 詩經匪先民是 匪大猷是經

憲 ハツキリトシタナリ 書經慎乃 中庸一章文武

法 手本ニナリ 易經高天卑地 荀子仁人舜禹

例 出来上タルウヘニテ云 禮記刑者一也一者成也

式 急度ニタルタナリ 詩經古訓是又下土之

則 ソレクニ任分ケタル 同上不知不識 順帝之

範 形トナレヲ云 孟子我為之一而馳驅

索 吟味シタル法式 左傳皆啓以商政 疆以周注法也

楷 四角四面ナルヲ云 禮記今世行之後世以為

軌 下地ヨリ形ノ立タル 左傳講事以度量謂之

○ノゴト

延 ヒツハリタルナリ 書經降割于我家不少

陳 行列ヲ正ナスルヲ云 孟子善閉邪謂之敬

述 下地ノアルカタヲスル 禮記作者謂之聖者謂之明

叙 モノヲ長クトツケルナリ 書經天錫九疇 彝倫攸

據 ユツタリトスルヲ云 文選賓願懷舊之蓄念

序 端近ニ見セラル 中庸燕毛所以齒也

舒 マキタルモノヲハスナリ 方言凡展物謂之

布 滯リナク行ワタルナリ 左傳敢腹心

申 重クシセツナル心アリ 史記三令

展 ヒロゲユテ見ヘルヲ云 周禮大胥樂器

暢 ノレビリトスル 易經美在其中而一於四支發於事業

演 スレハヒヲ以テツケル 中庸序交互一釋

紆 ユツタリトクツロギアルナリ 左傳 楚國之難

摘 ハツキリトサセルナリ 文選 藻揆天庭

敷 イジケヌ様ニスルヲ云書經序約文申義暢厥音

揆 上引ハスナリ 例用上見エ

逞 十分ノ所ニテマルナリ 左傳 乃可以

繹 ハチレ切レス 漢書 燕見紬 注 紬者引其緒

肆 ナラヘ立テ見セルナリ 左傳 又欲其西封

廠 ツノ部ニ出ツ 周礼 大喪其樂器

宣 世間ハツトスルヲ云 書經 日三德

○ノル

詈 イヤト云レヌ様ニワキカラ云リ 禮記 不至矧

罵 直ニサレテ云 史記 帝不好儒云與人言輒大

訶 大声ヲアゲルナリ 同上 砢磔 注 鼓怒之聲

巾 手拭ニテノゴフナリ 儀礼 祝執巾之

雪 セシハリトサセルヲ云 家語 以黍山桃

拭 一ヘンサフトナデルナリ 礼記 雍人 注 羊

刷 残所ナクサスルヲ云 周禮 凌人 注 除

揩 スリケシタルナリ 韓文 皆有 注 字處

揮 ノゴヒスワルナリ 選詩 涕泣不可

拭 スリゴフナリ 漢書 欲洒 注 脚耻 拭用禁

概 サツパリトスル 周礼 帥女官而濯 注 為 注 盛盛

擗 巾ト同意ナリ

刮 念ヲ入レテコソゲルヲ云 周礼 一摩之 注 謂玉工也

○ノガル

②ノ部ニ出

免 スケテシラナリ 禮記 人情之所不能也

②ノ部ニ出

②ノ部ニ出

道 ニシク付心持ナリ 書經 自作孽不可追

播 方々ヘクナリ 同上 于伐 殷道一臣

竄 コソクト引モルナリ 國語 不宥自于戎翟之間

○ノグク

除 アトモノノヨラスナリ 詩經 日月其如又 風雨攸

去 追ハラフナリ 同上 鳥鼠攸去

祛 上ト同字同義ナリ

滌 モノノ掃除スルヲ云 易經 井 不食 為我心惻

屏 ワキヘトリノケルナリ 書經 我乃一壁與

蠲 サツハリノグクナリ 小學 永 其家 役

捐 役ニ立タヌモノニスル 史記 不急之官

攘 取上ルナリ 詩經 之剔之

捐 ヨリノケルヲ云 周禮 以其園之防 其數

○ノム

飲 齒ヲ合サズノ口ヘル 論語 飲蔬食 水曲肱枕之

嚙 一トロツノムヲ云 化書 聞珍羞之名則妄有所

吞 ウンノニスルナリ 賈論 并 八荒之心

嗒 舌ヲツケテノムヲ云 莊子 仰天而嘘 然似喪其耦

欲 其義未考 集韻 飲也

吮
ノトヲ通ルナリ
文選
弄ハシ清渠ヲ

暹
カミコナサヌヲ云
禮記
無シ羹ヲ

○ノコス

貽
為ニ様ニコシ置ナリ
詩經
厥孫謀式燕翼子

殘
アレタルモノ
殘リ少ナル
杜詩
杯與冷炙

遺
形見ニコスナリ
大學章句
孔氏之書而初學入德之門也

冗
無用ノモノ
ノコルヲ云
文選
故無取乎一長

剌
一ダソノ上ニナリ
杜詩
水滄江破
殘山碣石開

○ノベフス

靡
モノニワレテ行ナリ
左傳
望其旗一故逐之

偃
オシカケテクルナリ
論語
艸上之風必一

○ノロフ

詛
惡事ノ出来ルヤニ祈ル
書經
厥コ祕

○ノス

載
上ニ見ユルヲサレテ云
易經
坤厚一物ヲ

馱
馬ニツケルヲ云
李詩
吳姬十五細馬一

○ノス

熨
皺ナドヲオチワカス一
史記
案抗毒一

才類
見上

ノオク

釋名類考

卷一

○クラレ

冥

ツカニへ所ノキ一詩經噲噲其正噦噦其一

晦

ベツタリトシタルナリ同上風雨如一鷄鳴不已

蒙

明リノサ、ヌヲ云易經非我求童一童一求我

暗

真ノ闇ナリ史記夜光之璧以一投人於道

昧

目ノミカスルホドノ一易經天造州一書經兼弱攻一

夢

分キリトセスヲ云詩經視天一

昏

クラウナリタルヲ云淮南子日至虞淵是謂黃昏

盲

トント目ノミヘナリ大學序晦一否塞

眊

トミタルヲ云孟子胸中不正則眸子一

矇

シツカリト口カラヌナリ晏子星之昭昭不如月之一

罔

ムカウノ見ヘヌヲ云論語思而不學則一

黝

オンホリトクラキナリ集韻一深黑色也

瞽

筋道ノワカラヌナリ周禮掌十輝之法六曰一注一無光也

颯

例用未考

濛

ウツトウシキナリ坡詩山色一濛雨亦奇

濛

一ツクラガリナリ詩經我往東山零雨其

曠

日ノ照ラザルヲ云楚詞昔曖曖其一莽

翳

一遍モノニカ、リタルヲ云陶詞景一一以將入

陰

小陰ニナリタルナリ詩經習習谷風以一一以雨

曠

カキクモリタル一同上不日又一

糴

粉灰タチタルヲ云詩經終風且一傳一一雨土也

曇 打カフリタル如キヲ云玉篇一。黑雲貌。

澆 夕シクツヅキテクモリタルナリ 說文一。久陰也。

黶 クモリノカリタルヲ云文選 茫茫宇宙上一。下黶。

晻 一面ニミハワカラス一。楚辭日一。而下頽一。頽。

靄 カスミノ立コメタルナリ 韻會一。雲集貌。

朦 薄グモリナリ 類篇一。朧月將入也。

朧 上ノ朧ト同シ

○クダク

糝 粉ナ微塵ニスルヲ云 韻府 苟史弘肇一處分吾粉矣

碎 一ツク細ニワカル一。史記臣頭與壁俱一。於柱。

摧 先ヲ折ラレタルナリ 世說 寧為蘭一。不為蕭敦艾榮ハナキキ

脛 コヤク一。シタルヲ云書經 元首叢一。哉股肱惰一。哉

擗 モミ付ルヲ云周禮注 謂親手煩一。之。

○クワル ○クツガヘル

黷 イツトナククブレカルヲ云大學序 教化陵夷風俗一。敗。

崩 山ノズリオツルナリ 國語 諺曰 從善如登 從惡如一。下。

債 ドツカリト崩カルナリ 左傳 鄭伯之車一。于濟。

覆 上ヲ下ト引カスナリ 孟子 太甲顛一。湯之典刑。

顛 倒ニナルヲ云 例用 上ニ見エ

陂 一方ヘクツレカルナリ 集韻一。池旁頽貌

圯 下地ノクタルヲ云竹樓記 雉堞一。毀秦莽荒穢

○クサギル

耔 土ヲ根本ニオク一。詩經或耘一。或

芸 サツハリト掃除スルナリ 論語 植其杖而一。立。

轉

上ヲ下トトヒラカスナリ 詩經 其茶蓼

薙

艸ヲナギラフナリ 礼記 利燒一行水

耕

セングリ艸ヲトルヲ云 左傳 譬如農夫是是藜

耘

芸ト同字ナリ 陶詞 登東皋兮一耘

○クム

斟

七加減ヲシテクムナリ 國語 耆艾修之而後王酌焉

汲

水ヘトビカスルヲ云 易經 可以一王明茲受其福

卓

ハ子テクムナリ 歐簡 家家水併乃翁不寐

酌

両方ヲ見合セルヲ云 儀礼注 勺尊升所以一酒也

挹

程ヨククミトルヲ云 詩經 洞一彼行潦挹彼注茲

仇

ソツトオダテヌ様ニノムナリ 例用上ニ見ユ

○クミス

與

俗ニ云組合ナリ 論語 暴虎馮河死而無悔者吾弗一也

○クム

組

糸ヲ物ニ下リ付ルヲ云 詩經 執轡如一兩駟如舞

辮

左右ヘクミ分ルナリ 史記 一髮隨畜遷徙

○クヤム

懺

心得チガロヲ告ワブルナリ 字典 一自陳悔也 一悔見釋典

悔

不調法シタルノ合点キタルヲ云 語集注 一理之自内出者

○クルレム

困

指ツクヘテユルヲ云 書經 慎厥初惟其終終以一

苦

術ナキ目ニアク 礼記 夫婦之道一而淫辟之罪多矣

羸

ツカレノ来タルナリ 易經 羝羊觸藩一其角

○クホシ

窪 クボクナリナリ老子 一則盈

汗 中ボクナルヲ云 礼記 一尊而抔飲

竄 一シロクニユカヌ一 史記 器不苦一

○クロシ

兹 濃ク黒キナリ口色ト云類ナリ左傳 何故使吾水

烏 底ツマノアルヲ云 史記 北方盡一驪馬

黒 火ニテスホリ名如色ナリ 詩經 莫一匪烏 書經 厥土一墳

鰲 人ノ形躰ノ黒ニ用ユ 國策 一牛之黄也似虎

盧 一モト黒色ナリ 書經 一弓矢百

緇 墨深ニシタル一 論語 不曰白乎 涅而不

黧 ツマナクドミタルナリ 家語 一然而

墨 ヨゴレタルナリ 孟子 面深

鬢 底ツマノアル黒ミナリ 詩經 一髮如雲

黔 ナベ墨ノツキタル一 韓文 墨突不

玄 色ナクメ見ヘヌヲ云 易經 天一而地黄 老子 一之玄

皂 白ミノナキ色ヲ云 漢書 白衣一練

黝 鼠カベノ如キヲ云 洲學記 一聖丹漆咸以法故

黧 黒ミノ来タルヲ云 莊子 人固受其一間

涅 クロゾメニスルヲ云 論語 磨而不磷 一而不緇

○クレナ井

紅 ウス赤クハナリトシタル色ナリ 唐詩 一入桃花嫩

○クダシ

降 跡カラツキテ下ナリ 大學序 盖自天 一 生民

ク 降 跡カラツキテ下ナリ 大學序 盖自天 一 生民

下 オルルナリ 左傳將有所求必先之

汚 卑クナリ下リタル云孟子一不至阿其所好

賤 引サゲルナリ 公羊 何以不氏

阨 段々ニ卑テ落カリソクナラ云文選響若一墮

○クハダテ

跂 足ヲツダツルナリ 詩經誰謂宋遠一予望之

企 セノヒヲスルヲ云 漢書日夜一而望歸

○クハル

盼 少シク裔分ヲスナリ 禮記名山大澤不以一

賦 割リ付ラスル 莊子狙公一芋曰朝三而暮四衆狙皆怒

亞 別々ニワケテクハルナリ 字典物之岐者曰一俗作一

配 ソレ相當ニ合セテヤル 韻會一品一也又流刑律也

○クラフ

啖 タクサニクラフナリ 小學問東家殺猪何為母曰飲一汝

茹 シガミコナシテ汁ヲスフナリ 易經一毛飲血

飡 ハツトシタル夜食ヲクフナリ 養ト對 詩經彼君子兮不素一兮

噉 饒ト同 韓詩雖食ハシ無一名

喫 食物ト云義ナリ 小學狀元試三場一着不盡

齧 齒ノ根ヨセルヲ云 禮記庶人一之

食 口中モノヲ合テ養フ 易經君子以飲一宴樂

饌 膳ゴシラヘラスルナリ 論語有酒食先生一

啣 カノ部ニ出ツ 易經履虎尾不一人

哺 口中ニテカミクラフヲ云 史記一飯三吐

嚼 齒ニカミアテル 史記咀噍之英 注噍與一

齟 味ハフヲ云小學夕食。荀鮑而已。

嘬 ムサトカミワクナリ孟子蠅蚋姑之。

鐘 ムサノトクラフヲ云集韻。食無廉也。

齟 カミ切ルナリ漢書上使。癩色難之。

嚏 スヒ出スナリ左傳監其腦。注監。也。

啗 甘シクセワクヲ云史記往說秦將以利。

啖 ケシカケテクラフシム左傳遂扶以下公。夫。蔡焉。

○クサル

朽 ボロクトシテ役立ヌナリ論語。木弗可雕也。

腐 クサリクヘリタルナリ禮記季夏之月。艸為螢。

饘 蒸セテ損ジタル。論語食。而餽不食。

漬 捨オキテクサリタルナリ禮記魚鳥曰。

○クグミル

偃 脊中ヲカメテ俯ク位ナルヲ云家語。命而僂。再命而。三命而俯。

跼 足ヲカメテソクト地ヲ踏。史記騏驥之。躅不若駑馬之安步。

僂 脊中ヲカメルナリ家語上。見ユ

尪 脛ノ曲リタルナリ禮記吾欲暴。而奚若。

○クグル

泳 上ニ見ユ詩經江之永思。不可。思。

潛 底ニアツテ見ヘヌヲ云韻會。水伏流也。

○クルフ

狂 常トチガヒタルナリ史記箕子佯。為奴。

獠 病犬ノクルウナリ荀子。狗之警。以殺子陽。

瘖 ケシカラス氣ノ上セタル。國策。而殫悶。注。狂也。

悅 氣ノウワトリトシタルナリ 楚詞臨風一兮浩歌
風 心ノスワラヌ一書經馬牛其一左傳一馬牛不相及也。

○クジク

折 中ホドミテ仕クジク一漢書一節下士

蹶 氣ヲフクナリ 史記一上將一注一猶挫也

天 上ニ見ユ博雅不盡天年謂之

○クワシ

粹 交リモノノナキ一易經剛健中正純一精也

精 垢ヌケノシタルヲ云同上 一義入神

委 才チ付テ念ヲ入タルナリ 說文注一一曲也

輝 精ト粉トノ間ヲ云 詩經彼疏斯

○クハユル

尚 ソレニシカケル一 論語既庶矣又何し焉

被 上ニ立オク一ナリ 同上 好仁者無以

○クル

縲 糸ヲトヒツケルヲ云 礼記夫人一三盆手

縲 上ト同字ナリ 集韻縲或作

○クビル

絞 兩方ヨリ繩ニテ捻ル一 左傳若其有罪一縲以戮

扼 咽ヲシメル一 漢書カ一虎射命

縊 一通リ首ニナリ 左傳莫敖一于荒谷

經 頸ヲカメテ氣ヲ閉ナリ 論語自一於溝瀆而莫之知也

搯 シメアゲルナリ 史記一天下之亢而拊其背也

○クヅル

挾

クヅリ出スナリ 左傳以我其傷而夾

挑

ハ子上ルナリ 韻會 與掉同振也揺也

○クチソク

嗽

口中ヲ水ニテソクナリ 小學 鷄始鳴咸盥

澡

口中ヲサツバリサセルヲ云 世說 瑠璃盃盛一豆

○クサシ

臭

糞体鼻へ有入ルナリ 易經 同人之言其一如蘭

○クヅトル

鬪

手ヲカビメテモノヲスルナリ 玉篇 手取也

○ククル

括

ムノ部ニ出 易經 山囊无咎

譯文須知卷三終

